



編集・発行 能登森林組合

■ 総務部 〒927-0023 石川県鳳珠郡穴水町字麦ヶ浦17字5番地
■ 本所事業部 TEL 0768-52-0316 / FAX 0768-52-8178
 E-mail h-shinrin@hyper.ocn.ne.jp
 ホームページ <https://notomori.net/>

輪島支所

〒928-0011
 輪島市杉平町1字1番地の1
 TEL (0768) 22-2452
 FAX (0768) 22-0996
 ・木材加工所 山岸町イ-73
 TEL (0768) 22-9776

能登支所

〒928-0331
 鳳珠郡能登町字柳田仁部39番地
 TEL (0768) 76-1231
 FAX (0768) 76-1230

珠洲支所

〒927-1214
 珠洲市飯田町7の129番地
 TEL (0768) 82-0674
 FAX (0768) 82-6194

令和七年度通常総代会開催される

六月二十六日(木)午前十時より、穴水町 能登農業協同組合 本店において第十六回通常総代会が開催されました。

議案の審議に先立ち表彰授与が行われ、次の方が表彰されました。

◇三十年勤続表彰

(県知事表彰・県森林組合連合会長表彰)

泉 健一(本所)

また、来賓の石川県奥能登農林総合事務所・中榮森林部長、森林研究整備機構金沢水源林整備事務所・溝口所長、石川県森林組合連合会・橘専務よりご祝辞を頂きました。

損益計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
(単位:円)

科目	小計	合計
I 事業総損益		
1 事業総収益	833,202,769	
2 事業総費用	666,860,666	
事業総利益		166,342,103
II 事業損益		
1 人件費	144,057,685	
2 旅費・交通費	210,936	
3 事務費	1,641,695	
4 業務費	4,607,424	
5 諸税負担金	3,874,376	
6 施設費	12,061,231	
7 雑費	290,168	
事業管理費計		166,743,515
事業利益		△ 401,412
III 経常損益		
1 事業外収益	86,219,682	
2 事業外費用	67,799,241	
事業外損益		18,420,441
経常利益		18,019,029
IV 特別損益		
1 特別利益	15,933	
2 特別損失	752,359	
特別損益		△ 736,426
税引前当期純利益		17,282,603
法人税、住民税及び事業税額		1,987,000
当期剰余金		15,295,603
前期繰越剰余金		7,804,044
当期未処分剰余金		23,099,647

議長には珠洲市の前田保夫さんが選出され、提出された議案すべて原案通り可決、承認されました。

可決、承認された議案は次の通りです。

第一号議案 令和六年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書について

第二号議案 令和七年度事業計画設定について

第三号議案 令和七年度役員報酬の決定について

第四号議案 令和七年度貸付金の最高限度の決定について

第五号議案 令和七年度借入金の高限度の決定について

第六号議案 令和七年度余裕金預入先金融機関の決定について

附帯決議

附帯決議



会場



前田議長



亀井組合長

貸借対照表

令和7年3月31日現在（単位：円）

科 目	合 計	科 目	合 計
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
1 現 金	31,551	1 買 掛 金	1,543,873
2 預 金	759,606,329	2 未 払 金	104,146,898
3 売 掛 金	51,006,126	3 未 払 消 費 税	23,163,900
4 未 収 金	275,858,021	4 預 り 金	30,569,122
5 棚 卸 資 産	6,694,203	5 未 払 法 人 税 等	1,987,000
6 造 林 勘 定	4,424,906		
7 加 工 勘 定	1,014,330		
8 前 払 費 用	19,107		
9 雑 資 産	1,746,135		
流動資産合計	1,100,400,708	流動負債合計	161,410,793
固定資産		固定負債	
有形固定資産		1 農 林 漁 業 借 入 金	
1 建 物	18,283,998	（1）造 林 借 入 金	391,668
2 構 築 物	3,635,925	2 退 職 給 付 引 当 金	31,352,851
3 機 械 装 置	3,736,554	3 長 期 未 払 金	146,509,990
4 車 両 運 搬 具	8	4 役 員 退 任 慰 労 引 当 金	2,699,958
5 工 器 具 備 品	570,757		
6 土 地	96,111,747		
7 森 林	33,723,370		
8 リ ー ス 資 産	142,145,129		
9 一 括 償 却 資 産	96,668		
有形固定資産合計	298,304,156	固定負債合計	180,954,467
無形固定資産		負債合計	
1 電 話 加 入 権	772,493	342,365,260	
2 ソ フ ト ウ ェ ア	2,415,781	純資産の部	
3 リース資産（ソフトウェア）	0	組合員資本	
無形固定資産合計	3,188,274	1 出 資 金	590,104,000
外部出資その他の資産		2 利 益 剰 余 金	
外部出資		法 定 準 備 金	265,900,000
1 系 統 出 資 金	89,120,000	そ の 他 の 利 益 剰 余 金	
2 系 統 外 出 資 金	31,147,500	任 意 積 立 金	300,000,000
その他固定資産		施 設 整 備 積 立 金	45,000,000
1 農 林 漁 業 貸 付 金		当 期 未 処 分 剰 余 金	
造 林 貸 付 金	389,668	当 期 剰 余 金	15,295,603
2 年 金 長 期 前 納 負 担 金	43,918,601	前 期 繰 越 剰 余 金	7,804,044
		組 合 員 資 本 合 計	1,224,103,647
外部出資その他の資産合計	164,575,769		
固定資産合計	466,068,199	純資産合計	1,224,103,647
資産合計	1,566,468,907	負債・純資産合計	1,566,468,907

役員選挙において新たな執行体制決定

総代会会場にて行われた役員選挙において、新たな役員が決定し、引き続き行われた組織理事会で新執行体制が決定しました。

新役員の任期は、三年後の通常総代会終了までとなります。理事二名、監事四名の新役員は次の皆さんです。

代表理事組合長

亀井 順一郎 (輪島市)

※松ヶ瀬 昌太 (珠洲市)

※大 濱 靖弘 (珠洲市)

※定 見 充雄 (輪島市)

代表理事副組合長

尾重 和彦 (珠洲市)

※滝 平義弘 (能登町)

百成 博 (穴水町)

※中 橋 俊紀 (能登町)

※山 崎 隆彦 (輪島市)

※坂 本 林太郎 (穴水町)

理事

館 博之 (能登町)

代表監事

※坂 本 富士雄 (輪島市)

岩 岸 英晴 (輪島市)

池 端 洋男 (輪島市)

濱 野 和子 (珠洲市)

監事

室 谷 信子 (能登町)

川 原 克典 (輪島市)

山 岸 岩光 (穴水町)

五 田 秀綱 (能登町)

※高 尾 昭雄 (能登町)

※本 江 茂行 (能登町)

※下 吉 晴 (珠洲市)

※山 本 清道 (輪島市)

※印・新任

第十九回森林組合トップセミナー・森林再生基金事業発表会に参加しました

令和七年七月三十一日と八月一日の二日間にわたり、東京都中央区の「コングレススクエア日本橋」において、第十九回森林組合トップセミナー・森林再生基金事業発表会（全国森林組合連合会・農林中央金庫（共催））が開催されました。

会場には、林野庁、農林中央金庫、全国森林組合連合会をはじめ、森林再生基金事業をサポートしていただいた講師の皆様や今回発表する森林組合と新たに採択された森林組合等、約八〇名が出席し、二〇二五ミス日本みどりの大使の佐塚こころさんの司会進行で開幕しました。なお、今回の発表会はZoomによるライブ配信が導入されました。



会場



佐塚こころ 2025ミス日本みどりの大使



特別講演では若手人材の育成と定着について考えた



ネイチャーポジティブについての基調講演

はじめに、主催者の中崎和久全森連会長、北林太郎農林中央金庫理事長が挨拶し、来賓の小坂田林野庁経営課長から祝辞がありました。基調講演は、東北大学大学院生命科学科教授／日経B P日経ESG編集シニアエディターの藤田香氏が「ネイチャーポジティブの動向と森林の関わり」をテーマに講演されました。

その後、森林再生基金事業（農中森力基金事業）発表会では、七つの森林組合より事業発表が行われ、能登森林組合は六番目に登壇し、冒頭、亀井組合長が令和六年元日の能登半島地震への全国からの支援にお礼を述べ、古坊事業部長、谷事業課長が「未来につなげる林業遺産」県木アテ一〇〇年の森づくりモデル事業」について発表を行いました。

全ての事業発表が終了後、永田信大日本山林会名誉会長から全体講評があり、最後にグレイシーベル代表の夏目えみ氏より「部下のモチベーション向上について」をテーマに特別講演がありました。

森林再生基金事業発表会の各森林組合名と事業名

- ① 苫小牧広域森林組合（北海道）
ICTを活用した被災森林復興
↳ スマート林業Atsumaモデルの構築
- ② 遠野地方森林組合（岩手県）
松くい虫被害地の森林機能の再生
↳ 「銀河鉄道」の彼方に輝く「アカマツ林」
- ③ 大崎森林組合（宮城県）
鳴子温泉「雫の森」再生プロジェクト
- ④ 西白河地方森林組合（福島県）
山林火災からの速やかな森林再生
↳ AI搭載型UAVを活用した早期省力調査方法の確立
- ⑤ ぬながわ森林組合（新潟県）
公図未整備地区における荒廃民有林「東中千本スギ」再生事業
- ⑥ 能登森林組合（石川県）
未来へつなげる林業遺産
↳ 「県木アテ一〇〇年の森づくり」モデル事業
- ⑦ 大阪府森林組合（大阪府）
クスギ林とクリ林の育成による「広葉樹林業」のモデル構築
↳ 大都市近郊の豊かな生物多様性を育む里山を未来へつなぐ

能登森林組合の発表概要

一、事業名

未来へつなげる林業遺産

↳ 「県木アテ一〇〇年の森づくり」モデル事業

二、事業の現状・背景・目的

(1) 現状 過疎・高齢化による手入れ不足等で森林の荒廃、材質低下が進行し、さらに、自然災害の多発化で、折損や病害

- が拡大している。
- (2) 背景 県木「アテ」は伝統工芸・建材として古くから重んじられてきた。二〇二三年には「林業遺産」に認定された。
- (3) 目的 未来へつなげる一〇〇年の森づくり(一〇〇年木の育成) 群状択伐施業による持続可能なアテ林業モデル構築を目指す。

三、事業の取組内容

- (1) 森林調査・境界測量・GNSS・ドローン・AI解析を活用
施業内容(詳細)
- (2) ○選木・除伐・将来木の健全育成、作業効率向上
○作業道整備・新設・補修で路網密度 二七八m\haを確保
○枝打ち・病害対策・一・八haで実施
○撤出間伐・群状択伐・計一八・六ha、材積二、一八九m³、売上約二千二九六万円
○再造林・空中取木アテ苗九九五本を植栽
技術革新
赤色立体地図、地上レーザー測量、AI画像認識を導入

四、成果

- (1) 一〇〇年木を重視した選木で森林の質を改善
群状択伐による択伐林型への誘導を確立
チームでの検討会継続により効率・安全性向上
地域材の安定供給と販路確保(最高単価七一、〇〇〇円\m)
ICT活用により現場作業の「見える化」と高度化を実現

五、今後の展開

- (1) 群状択伐の継続 五〜一〇年ごとの間伐で多様な樹齢構成を維持
施業モデル普及 見学会・広報活動、長期経営委託契約の推進
技術と人材の融合 ICT活用と熟練者養成の両立

六、所感

今回取組んだ事業は、伝統的なアテ林業を土台としつつ、ICT・AI・ドローンなどの最新技術を積極的に導入し、「林業遺産」と「未来志向のモデル事業」を融合させた点に特徴があります。地域社会・技術・人材が三位一体となり、群状択伐により奥能登における持続可能な森林経営の姿を提示しており、今後のアテ林業における大きな指針となると感じました。



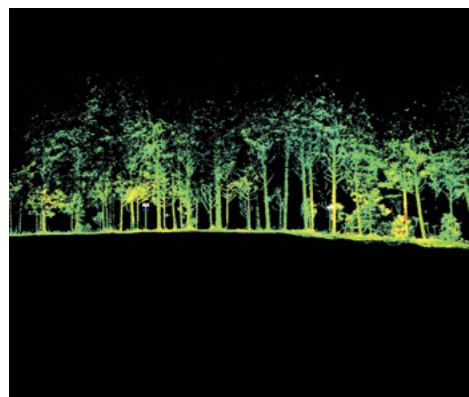
林業遺産「認定証」



3D測量



100年木の選定



林内断面図

新入社員紹介



能登支所 技師 窪田 光（能登町出身）

〔令和六年十二月一日付〕

能登支所に配属となりました窪田です。最近アテの苗木を育てており、最初は水やりが面倒だなと思っていたのですが、これが中々可愛いんです。実は少し西日を当て過ぎて数本枯らしそうになったのですが、環境を改善すると茶色だった葉が少しずつ緑を取りもどしてきて、「俺なんかよりもよっぽど強く生きてるなあ。」なんて思ったりしました。葉緑体は隠れながらも生きていたようです。何かが成長するのを見てると嬉しく感じて、最近は「早く山にアテを植えたいなあ。」と思い始めています。毎日こんな感じで過ごしています。何卒よろしくお願いします。

〔令和七年四月一日付〕



本所 総務課書記 村上 美彩（輪島市出身）

私は健康の森でキャンプ場の受付をしています。令和六年一月一日に発生した能登半島地震により能登森林組合の総務課に所属することになりました。

まだまだわからないことも多く、失敗もありますが、元々自然豊かな環境に囲まれて仕事をするのが好きなので、一日でも早く仕事を覚えてなれるように頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

人事異動

〔令和六年十二月一日付〕

能登支所 技師 窪田 光（新規採用）

〔令和七年四月一日付〕

本所 総務課長 吉村美代子（本所総務課長 支所長級）

輪島支所 支所長 坂本 博秋

（輪島支所支所長兼 木材加工所長）

輪島支所 課長 竹田 正平

（輪島支所 課長補佐）

輪島支所 木材加工所長 田中 亨英

（輪島支所 課長）

能登支所 課長 藤村 真行

（能登支所 課長補佐）

本所 総務課書記 村上 美彩

（新規採用）

地域の森林を守り育てる

「能登森林組合」ホームページのご紹介

私たち能登森林組合は地域の森林を保護し、持続可能な形で育てています。森林整備や木材の供給、地域振興に貢献する活動を行っています。ぜひ公式サイトで活動内容をご覧ください！

サイト URL : <https://notomori.net/>

支所
だより
本所（穴水）

自然災害を乗り越えて

令和六年一月の能登半島地震、そしてその後の豪雨災害により、穴水町を含む当組合管内でも山林や林道等に多大な被害が発生しました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

穴水町におきましては依然として地震による地割れや崩壊、倒木に加え、豪雨による土砂崩れ、林道の崩落などにより、森林整備が困難な状況が多く、一年半を経た現在でも一部では復旧の目途が立たない箇所もありますが、組合員の皆様のご協力と、行政・関係機関の支援を受けながら、少しずつ復興へ向けて作業を進めております。自然の猛威に直面し、厳しさを痛感する日々ではありませんが、林業に携わる者として奥能登の豊かな山の再生と安全な作業環境を目指し、しっかりと尽力してまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山林に関する事は何なりとお気軽に組合までご相談ください。

穴水担当課 係長 名竹 和規



支所
だより
輪島支所

令和六年能登半島地震から
一年半が過ぎました。

輪島市内では、道路の復旧工事が本格化し、輪島〜門前を繋ぐ国道二四九号線・中屋トンネルが開通しました。しかし、家屋等の解体工事が進み、草がはえた空き地が多く目につき、寂しく感じます。

そんな中、輪島支所の職員二名の住宅で「建前」が行われました。「建方」・「上棟」・「棟上げ」・「建前」について調べてみると、

・「建方」は、柱、梁、棟木などの組上げ作業の工程。

・「上棟・棟上げ」は、建方の最後に棟木を取り付ける作業で、上棟式は、工事の安全を祈願する古くから続く建築儀礼。

・「建前」は、上棟と同じ意味で使われることが一般的。

輪島での住まいの再建の見通しが立ってからは、特に子供達以前と比べても明るく前向きになったと感じています（職員談）。生活基盤の再建には、長い時間が必要と思いますが、前を向いて進んで行きましょう。

輪島支所の業務は、昨年と同様災害復旧業務が主になっております。林道等の復旧に向け、順次測量を行っている状態で、震災前のような森林整備事業の再開にはまだまだ時間が掛かると思われます。そこで、すぐに作業可能な現場（地区）の確認と確保を行っていますので、ご協力をお願いします。

農中森力基金事業（三井町小泉地内他）の作業が終了いたしました。森林所有者、関係者の方々のご理解とご協力、ありがとうございます。

輪島支所 支所長 坂本 博秋



支所
だより
能登支所

「能登高校
ふるさと企業を知る会」

六月十四日能登高校にて開催された「ふるさと企業を知る会」に参加しました。この企画は石川県の主催で、地元企業が能登高校の生徒に社会人としての生き方や企業の取組み等を紹介し、「ふるさとで働くことを考えるきっかけにしよう」という催しです。

最初に生徒たちへ、森林には、生物多様性の保全、土砂災害の防止、水源のかん養、保健休養の場の提供など、極めて多くの多面的機能が有り、みんなの生活と深く関わっていること。そして、これらの機能の維持促進のために森林整備が必要であることを説明しました。

また、今回の企画にあわせ能登森林組合を紹介するために、伐採作業等の撮影や、安全衛生講習等の各種催しの写真を組み込むなど、視覚的に分かりやすく情報を伝え、生徒たちに関心を持ってもらえるよう動画を作成しました。終了後の生徒によるアンケートでは、能登森林組合に興味を持ってくれた生徒や、環境のことを学べてよかった等の感想がもらえたので、今後、能登森林組合の紹介や森林・林業のPRを積極的にを行い、一人でも多くの担い手を確保し、能登の林業を発展させたいと思っております。

能登支所 技師 山田 峻伊智



支所
だより
珠洲支所

災害対応と担い手について

能登半島地震、奥能登豪雨と度重なる災害により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。地震からの復旧復興に向けた取り組みが続く中で発生した豪雨災害は心を折られるような大災害となりました。発災後は水道施設周辺や道路復旧の伐採など、ライフライン復旧の為の作業が続き、現在も災害現場での伐採業務を多く行っています。豪雨災害後は至る所で山腹の崩壊が発生し、住宅周辺の山林に亀裂がみられるところでは、降雨のたびに不安を感じられている方もおられるのではないのでしょうか。住宅周辺や道路周辺の危険木の伐採等、ご相談も随時受け付け致しておりますので、ご相談ください。

震災前から担い手不足が大きな課題となっており、珠洲支所では従業員数が一〇年間で約四割減少しています。震災後も約二割減少し現在は職員、技能職員一六名で復旧復興に向けた業務や森林整備を進めています。林業は一般的に、きつい・汚い・危険という印象を持たれていますが、健康的に体を動かし、復旧復興に向けた業務はとてもやりがいを感じる事ができます。組合員の皆様の身近に、関心のある方がおられましたら、当組合までお問い合わせ頂けると幸いです。今後とも皆様のご協力賜りますようお願い申し上げます。

珠洲支所 係長 石川 裕弥



職員と技能職員を募集します

職員

令和八年度採用予定の事務職員（現場管理職員）を次のとおり募集します。

- ◇募集人数 五名程度
- ◇募集年齢 三十五歳以下の方
- ◇給与形態 基本給（月額）
一六三、五〇〇円～

◇昇給 有り
◇賞与 有り
◇加入保険 雇用 労災 健康 厚生

- ◇退職金制度 有り
- ◇採用予定 令和八年四月一日
- ◇受付期間 令和七年十一月二十八日（金）
十七時まで

郵送（簡易書留）の場合は二十八日必着

技能職員

月給制、週休二日制を導入しより働きやすい就労条件・環境整備に努めています。
六十四歳以下の自然を愛する健康な方を募集します。

- ◇募集人数 一〇名程度
- ◇給与形態 基本給（月額）
一七七、〇〇〇円～

◇昇給 有り
◇賞与 有り
◇加入保険 雇用 労災 健康 厚生

- ◇退職金制度 有り
- ◇各種技能講習への参加・資格取得、安全装備品の支給
- ◇採用 随時

申し込み・問い合わせ先

能登森林組合総務部

〒九二七-〇〇二三

鳳珠郡穴水町字麦ヶ浦

一七字五番地

TEL〇七六八-五二一〇三一六

担当…槻

お知らせ

出資配当金支払明細書について

能登森林組合は、出資証券の交付を致しておりませんので、本誌に同封の出資金残高明細書で出資金額をご確認ください。

本年度は誠に申し訳ございませんが、能登半島地震からの復興に備え出資配当は見送らせていただきます。

名義変更等の手続きはお済みですか？

相続や経営委託（山林の相続・贈与ではないが経営管理を親から子へ引き継いだ等）の場合は組合員名義の変更手続きが必要となります。

◇相続の場合

相続加入手続きとなり、組合員であるご家族が死亡されてから一〇ヶ月以内

○相続人が確定し登記された時点

○登記前の場合は、相続人の分割協議等を証する書類が必要です。

※一〇ヶ月以上経過している場合は、手続きが異なりますので、詳しくは組合にお問い合わせ下さい。

宛先不明組合員の方をご存じありませんか？

組合員台帳に登録されている連絡先住所へ郵送しても複数回にわたって宛先不明にて返送される組合員の方が一、二〇〇名以上おられます。現在調査中ですので、転居先等をご存じの方は組合までご一報いただければ幸いに存じます。

※森林組合法では長期間にわたり、組合事業を利用しない組合員については法定脱退（除名）の手続きをすることが定められており、長期間にわたり行方がわからない方等に関しまして、一定期間周知した上で、法定脱退の手続きをとらせていただきます。

各種手続きは本所、各支所で随時受付しております。一度電話等でお問い合わせください。よろしくお問い合わせ致します。